

佐野社協だより

せせらぎ

第 76 号

令和6年3月

発行事務所
佐野公民館
電話
22-0809

発行 佐野地区社会福祉協議会

佐野公民館 文化祭 4年ぶりの開催



11月23日(祝)

ジュニア福祉活動員

友愛訪問

地域のお年寄りとの交流活動は、児童の訪問活動は避け、地域の福祉活動員さんが、児童が書いた手紙「おじいさん・おばあさんへ」を配達しました。

地域の福祉活動員さんの訪問するお宅は、「75歳以上の一人暮らし宅」と「80歳以上の高齢者宅」の480世帯568人の方々です。訪問先名簿の整理では民生児童委員の方に協力をお願いしました。

地域の福祉活動員の皆さんには、児童の書いたお手紙とクッキー、交通安全母の会からは「交通安全チラシ」を届けてもらいました。そして、手紙を書いた児童には、協賛して頂いたシヨウワノート株式会社さんのノートが贈呈されました。



支え合う地域づくり会議を開催しました

2月22日(木)市立佐野公民館にて令和5年度支え合う地域づくり会議を開催し、約40名の方が出席されました。

地域包括支援センターからは「フレイル予防」の話があり、フレイル予防がどのような状態であるか、予防方法として社会参加や運動、食事が重要であると説明がありました。また、市の介護予防の取り組みや、フレイル予防として行われているストレッチス体操の紹介がありました。

続いて、ストレッチス体操を考案された榎アルプスの油谷信隆先生より、フレイル予防として運動の大切さをご講義いただきました。高齢期の運動への取り組みの必要性について、実際に体操を体験することによってストレッチス体操が効果的であることを深く理解することができました。林社協会長からは、佐野地区全体でフレイル予防に取り組むため、ストレッチス体操が効果的であること、その体操を行うために各自治体で教室を是非立ち上げてほしい、との呼び掛けがありました。



油谷先生指導の下 ジャンケンで脳トレ

美味しい宅配弁当

佐野地区社会福祉協議会では、「75歳以上の一人暮らしの方々への宅配弁当」事業を3月3日(日)雛祭りの日に実施しました。

冷たい風が吹く昼時、地域の福祉活動員さんが佐野公民館で弁当を受け取られ、お昼ご飯に間に合うように皆さんのお宅へお届けしました。

弁当は、高岡の伝承料理を守っておられる「愛彩グループ」の手作り弁当です。お年寄りの口に合うようにと代表の原田さんにメニューを考えて頂きました。

地域高齢者とのつながりを絶やさない活動、安否確認等を兼ねて各家を訪問し、会話の中では「いつもおいしくいただいているよ」との言葉とともに明るい笑顔もいただき、心温まる活動となりました。



佐野地区自治振興会視察研修

11月18日(土) 佐野地区自治振興会の視察研修が行われ、19名の参加がありました。

今年度は、産業廃棄物最終処分場・六厩クリーンセンターとして計画されている庄川最上流の岐阜県高山市庄川町の六厩地区を訪れました。建設予定箇所の周辺は別荘地で、現地で反対運動を推進している産廃処分場計画対策委員会の荒川志信委員長に案内をお願いし、あいにくの初雪が積もる中にもかかわらず、熱心に説明をしていただきました。



視察後、昼食を挟んで高山市内を見学する予定でしたが、雪のため取り止め、高山物産館で長めの休憩を取り、佐野公民館に戻りました。帰りのバスの中で、浦田一郎前自治振興会長から、今回視察した産廃処分場についての詳しい説明があり、参加者一同、より理解を深めて帰られました。



フラワーアレンジメント教室

12月25日(日)佐野公民館において、「お正月用フラワーアレンジメント教室」を開催しました。日本フラワーデザイナー協会の大江一美さんを講師としてお招きし、昨年同様11名の方に参加していただきました。アレンジメント教室は昨年から花器にオアシスを入れ生花を生けるので、玄関や部屋にも飾ることができます。

今年の花材は、お正月用として干支にちなみ、雲龍柳やお多福南天を使用しました。お多福南天は葉が丸く可愛らしいところから「お多福」と呼ばれ、福を呼ぶ縁起のよい名前になっています。又、雲龍柳は挿し木で増やすことができ、金や銀色に塗り加工することでクリスマスにドライフラワーとして楽しむこともできます。

講師の生け花を参考に、各々アドバイスをいただきアレンジを楽しみながら仕上げました。

令和六年度も開催する予定にしていますので、是非皆様の参加をお待ちしています。



佐野公民館 文化祭

11月4日(土)佐野公民館において文化祭が開催されました。

コロナ禍の影響でしばらく中止が続いていましたが、関係者の皆様のご尽力により4年ぶりに開催する事ができました。

地域のお子様からご年配の方まで幅広くご来場頂き、活気あふれる賑やかな一日となりました。

防犯標語の表彰式から始まり、芸能発表会、各種作品展示等が館内で行われ、外では売店や児童クラブによる模擬店が出店されました。

第35回 小学生防犯標語入賞者		
金賞	佐野地区自治振興会 会長賞	
	高畑 碧咲	南条小学校3年生
	竹部 将馬	南条小学校4年生
	佐野地区防犯組合連合会 会長賞	
	杉山 彩佳	南条小学校3年生
	中垣内 歩望	高岡聴覚総合支援学校 小学部4年生
銀賞	ひろせ しょういち	南条小学校1年生
	桶本 渚月	南条小学校3年生
	中川 花音	高岡聴覚総合支援学校 小学部5年生
	木下 洋輝	南条小学校6年生
銅賞	細川 ひかり	南条小学校2年生
	出口 紗愛	南条小学校3年生
	西島 うらら	南条小学校4年生
	林 百々香	南条小学校4年生

花壇コンクール参加団体

医療法人光が丘病院

高岡市立南条小学校

泉が丘公民館

下佐野公民館

高岡市立佐野公民館

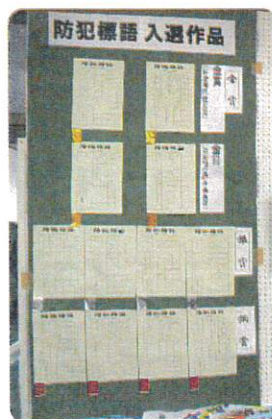
順不同、敬称略



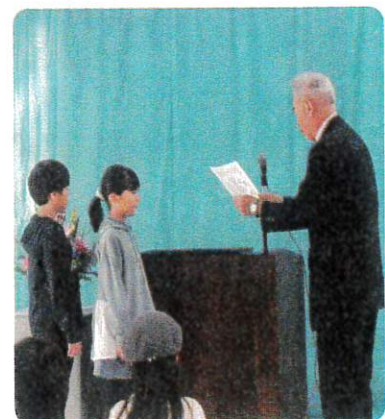
花壇コンクール写真展示



受賞者と来賓関係者



防犯標語入選作品の展示



表彰式の様子

各種作品展示



♪ 高岡聴覚×福岡高校 交流演奏会 ♪



3月5日(火) 高岡聴覚総合支援学校の体育館にて、地域交流の一環として、福岡高校吹奏楽部と生徒会、ボランティア委員が参加し、交流演奏会がありました。

まず、「ミッキーマウスマーチ」が演奏され、続いて「パプリカ」の演奏では両校の生徒と先生と一緒に踊り、大変盛り上がりました。「花は咲く」の演奏では、福岡高校生徒の手話を用いての振り付けで一体感が生まれました。

その後、学校生活についての質問コーナーと、手話講座の時間が設けられました。

高岡聴覚から福岡高校へ、「人気の授業は何ですか？どんな部活や行事がありますか？」等の質問がされ、福岡高校から高岡聴覚へは、「普通学校との設備の違いは？よく使われる手話は？」等の質問があり、手話での数の数え方やドラえもんの表し方を教えてもらいました。

地域の住民も出席し、短い間でしたが、とても楽しく有意義な時間を持つことができました。



共同募金・歳末助け合い募金

令和5年度共同募金（赤い羽根）及び歳末助け合い募金のご協力に感謝申し上げます。

皆様からのおかげをもちまして有意義に展開することができました。

ご協力いただいた大口募金の事業所は次の通りです。

- (有)荒井発条製作所 ●(医) 矢後病院 ●イワクラ印刷
 - トヨタモビリティ富山(株)seul高岡南 ●ファーマシータキダ ●きもの なかがわ
 - 仁光園(有) ●ホンボフォトスタジオ ●佐野緑町簡易郵便局
 - 富士厨機(株) ●新開接骨院 ●宮丸製作所 ●(株)サンシステム
 - 泉が丘内科クリニック ●藤田仏光堂 ●(株)豆川自動車 ●清水工業(株)
 - (株)北日本炊飯 ●8番らーめん佐野店 ●新開商店 ●高陵プラスチック工業(株)
 - セブンイレブン佐野店 ●(株)北陸近畿クボタ ●JA高岡市農協佐野支店
 - (医) 光ヶ丘病院 ●鎌田建築板金(有) ●ショウワノート(株)
 - (株)クボタファーム ●福沢理容院 ●ひかりがま農園 ●若林電気(株)
 - 大国屋(株)高岡店 ●横清(株) ●(株)北陸近畿クボタ高岡営業所 ●ヨネハラ(株)
 - (株)アーキジオ ●ポン・ヌフ ●イセ(株) ●だるま堂(株) ●千寿 ●(株)スパック
 - 高見建設(株) ●歯科クリニック福井 ●大栄自動車(有)
 - トータル・メディカル津沢(株) ●石田工業(株) ●(有)ナカザキ産業 ●北陸防災(株)
- (48件・順不同・敬称略)

編集後記

新年元旦に発生した令和6年能登半島地震（震度7）は、津波を伴い液状化現象、火災、道路寸断、厳冬に見舞われ多数の死傷者や家屋の損壊など甚大な被害が発生しました。

被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

過去の県内における大地震は、天正13年天正地震、安政5年飛越地震が歴史の中に記載されています。飛越地震（跡津川断層帯地震）は、立山鳶崩れ、常願寺川上流をせき止め、その後の決壊で泥水・大木を押し流し、下流の村々は洪水になり、大きな被害が生じました。気象庁観測史上富山県で震度5以上を観測したのは、昭和5年大聖寺地震、平成19年能登半島地震以来3回目です。

県内の地震は、隣地県の影響を受けることが多く、もともと少ない県のトップにランクされています。富山「安全神話」を崩した今回の地震について地質専門家は、「地震で甚大な被害を受けてきた歴史が存在し、今後には備える必要があり、歴史は繰り返す。地震が少なくないと安易に思うべきでは無い」と警告を発しています。

今年度は、地域の防災取り組みを再点検し、大規模災害等の対応等に備えと心構えを持つ意識向上を図る年としたいと思うこの頃です。

佐野地区文化講演会開催

佐野地区自治振興会恒例の「文化講演会」が2月24日（土）午後2時から、佐野公民館で開催されました。

今回は、高岡市立博物館主幹の仁ヶ竹 亮介様を講師にお迎えし、「古文書に見る高岡の歴史」と題してご講演いただき、高岡の歴史に関して大変興味深い貴重なお話を聴くことができました。

古文書ということで多少マニアックな面もあり出足が心配されましたが、仁ヶ竹様はマスコミでの露出度も多いこともあってか、特に女性の参加者がいつになく多く、全体で54名の参加がありました。

